

芽室 製糖工場でベルトコンベアに巻き込まれ死亡

ベルトコンベアに右腕が巻き込まれた状態で見つかった

ベルトコンベアから落ちた土を、

スコップで取り除く作業を1人で行っていた

○ 労災事故防止 トラックの荷台から・・・『墜落・転落』、『挟まれ』防止

○ 作業中 重機・農機・鋼材・・・『挟まれ』事故に注意しましょう

2020年11月30日 13時46分

30日午前7時前、芽室町の日本甜菜製糖の工場でアルバイト従業員の男性（71）がベルトコンベアと柱に挟まれているのが見つかりました。

男性は病院に運ばれましたが、およそ1時間後に死亡しました。

警察によりますと、男性はベルトコンベアに右腕が巻き込まれた状態で見つかったということで、死因は胸を強く圧迫されたことによる外傷性窒息死でした。

男性が挟まれたのはビートを運ぶベルトコンベアで、当時はベルトコンベアから落ちた土をスコップで取り除く作業を1人で行っていたということです。

警察は作業中に誤ってベルトコンベアに巻き込まれたとみて、当時の詳しい状況を調べています。